

平成30年度 島根県学力調査結果の概況について〈江津市〉

1. 小学校

【各教科調査結果】平均正答率(%)

	5年生国語	5年生算数	6年生国語	6年生算数	調査実施児童数	人
江津市	63.7	62.3	65.4	56.7	小学校5年生	174
島根県	63.0	54.7	66.8	58.7	小学校6年生	182

国語	<ul style="list-style-type: none"> 漢字の読みは概ね定着が見られる。 「読むこと」「書くこと」に課題がある。
算数	<ul style="list-style-type: none"> 「数量関係」の問題において、比の関係から数量を求めたり、示された場面から基準量と比較量を捉えて割合を求めたりすることに課題がある。 問題形式の短答式・記述式において、無解答率が高い。

【意識調査結果】

強み	<ul style="list-style-type: none"> 読書が好きで、授業以外に普段1日あたり1時間以上読書をする児童の割合、授業以外で本を読んだり借りたりするために学校図書館に週に1～3回程度行く児童の割合が県平均を大きく上回る。 家の人(兄弟姉妹は含みません)と学校での出来事について話をしている。 「今住んでいる地域の行事に参加している」「近所の人に会ったときには挨拶をしている」児童の割合が高い。 授業では、最後に学習したことを振り返る活動が位置づけられている。
弱み	<ul style="list-style-type: none"> 国語科の学習において、「段落や文章のまとめごと内容に理解しながら読む」「相手に伝わるように話の組み立てを工夫して話す」「目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりする」など、めあてを意識しながら学習活動に取り組む児童の割合が低い。 学年が上がるにつれ算数に対する関心・意欲が低くなっている。

2. 中学校

【各教科調査結果】平均正答率(%)

	1年生国語	1年生数学	1年生英語	2年生国語	2年生数学	2年生英語	調査実施生徒数	人
江津市	67.2	36.6	65.3	63.3	40.4	53.3	中学校1年生	179
島根県	67.2	38.4	63.7	65.4	40.2	56.9	中学校2年生	166

国語	<ul style="list-style-type: none"> 「根拠を明確にして意見を書く」「伝えたいことを明らかにして書く」について課題がある。 「必要に応じて自分の考えとの共通点や相違点を整理する」「読むこと」について課題がある。
数学	<ul style="list-style-type: none"> 「数と式」(正負の数の加減・四則計算、分数を含む1次方程式)について課題がある。 関数(比例)について課題がある。 問題形式の短答式・記述式において、無解答率が高い。
英語	<ul style="list-style-type: none"> 与えられた情報を整理しまとまりのある英文を書くことに課題がある。

【意識調査結果】

強み	<ul style="list-style-type: none"> 授業以外で、本を読んだり借りたりするために、学校図書館に週に1～3回程度行く生徒の割合が県平均を大きく上回る。
弱み	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中でめあての提示、まとめ、振り返りの活動が位置づけられていない。 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、それらを整理して考え、発表する学習が十分に取り入れられていない。 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりするなど、めあてを意識しながら学習活動に取り組む生徒の割合が低い。

3. 改善策について

◇成果・課題の把握と個別指導の充実

各校において単元や領域の弱みについて把握し、結果に基づいた補充学習や発展学習等の個別指導を充実させる。組織的な対策を立てて児童生徒への学習内容の定着を図る。また、次年度の担任及び教科担当者へ対策を引き継ぎ、継続する。

◇指導の改善

「江津市学力育成サイクルプラン」に基づいて、「生活・学習に関する意識調査」の結果を用い、今年度各校で取組んできた「授業改善アクションプラン」の検証を行い、指導方法等に対する組織的改善を図る。

◇次年度の教育課程編成へ反映

今年度の成果や課題を次年度の教育課程に反映させる。(新学習指導要領の先行実施及び移行措置が始まっています。)

◇学校訪問の実施

指導主事による県学力調査結果をふまえた指導改善に関わる学校訪問を市内全校において実施し、組織的授業改善や個別指導の充実に向けて働きかける。

参照：「平成 30 年度県学力調査結果概要」島根県教育委員会